広報

さめうら

1998 FEB.
2
平成10年 No.530



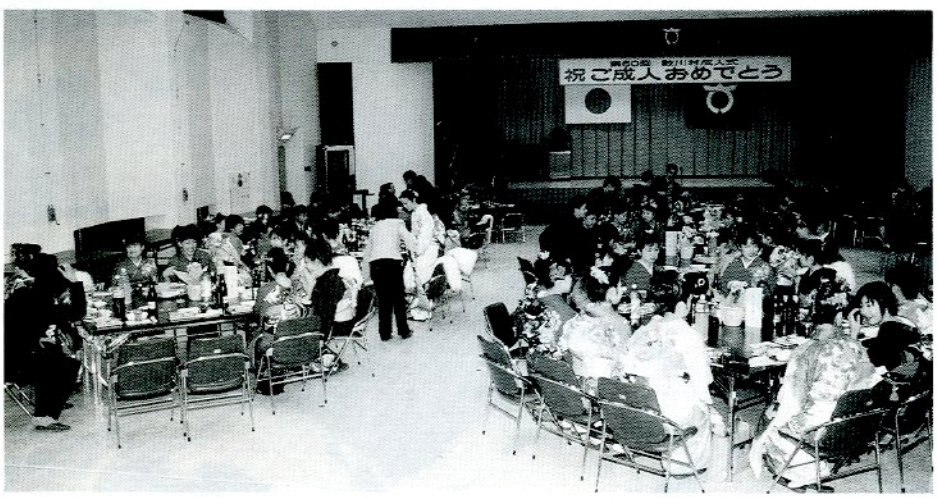
厳冬の江竜田の滝

これからの人生何色で染めますか

第五十回鮫川村成人式は、雪降りしきる一月十五日、山村開発センターで行われました。今年は男子三十八人、女子四十三人、合わせて八十一人が出席。夢と希望を抱いて大人の第一歩を踏み出しました。会場では、友達との久し振りの再会を喜び合う光景があちらこちらで見受けられ、今年も華やかな成人の日となりました。







式終了後、祝宴が開かれました



出席者全員で記念撮影



久し振りの友達との再会に話が弾みます



ネクタイが曲ってるわよ



今年はなんと双子が３組も



久し振りだね

アンケート調査

新成人はこう考える

一月十五日の成人式の会場で、新成人の皆さんを対象にアンケート調査を行いました。調査内容は「鮫川村について思うこと」「結婚について思うこと」です。新成人の皆さんは、これらについてどのように思っているのでしょうか。その集計結果がまとまりましたのでお知らせします。



恩師を囲んで記念撮影

65人が回答、回収率は80％

アンケートは、今回の成人式に出席した八十一人を対象に行いました。回答いただいたのは六十五人で、回収率は八〇・二％でした。男女別では、男性が三十六人（五五・四％）、女性が二十九人（四四・六％）となっています。

アンケートの内容は、「鮫川村について思うこと」「結婚について思うこと」の二つのブロックに分け、無記名で答えていただきました。

ブロック1

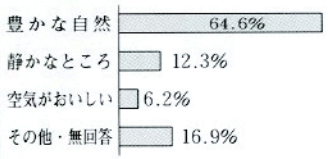
「鮫川村について思うこと」

ブロック1は、鮫川村について思うことを、各問いごとに自由意見として答えていただき、おおむね類似した回答ごとに分類し集計しました。

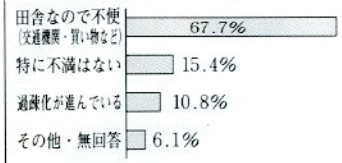
ブロック1

「鮫川村について思うこと」

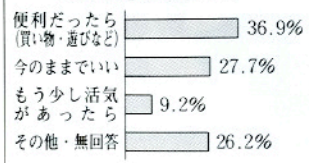
問1　鮫川村のどのようなところが好きですか。



問2　鮫川村のどのようなところに不満を持っていますか。



問3　どのような村だったら住んでみたいと思いますか。





鮫川の自然が好き

問1　鮫川村のどのようなところが好きですか。

「豊かな自然」と答えた人が全体の六四・六%を占め、次いで、「静かなところ」が一二・三%、「空気がおいしい」が六・二%の順になっています。

問2　鮫川村のどのようなところに不満を持っていますか。

「田舎なので不便（交通機関、買い物など）」と答えた人が六七・七%と全体の七割近くを占め、次いで「特に不満はない」が一五・四%、「過疎化が進んでいる」が一〇・八%などとなり、かなり多くの若者が何らかの不満を持っているようです。

問3　どのような村だったら住んでみたいと思いますか。

「便利だったら（買い物、遊びなど）」と答えた人が三六・九%と最も多く、問2の「田舎なので不便」という意見と関係しているようです。次いで「今のままでいい」が二七・七%、「もう少し活気があったら」が九・二%などとなっています。

女性の3分の2は「恋人がいる」

ブロック2

「結婚について思うこと」

ブロック2は、結婚について思うことを答えていただき、男女別に集計しました。

問1　現在、恋人はいますか。

「いる」と答えた人が、男性で二五・〇%、女性では六五・五%となり、女性のおよそ三分の二が恋人がいるという結果になっています。

問2　問1で「いる」と答えた人は、その人と結婚したいと思いますか。

男性では、「思わない」が四四・四%、「分からない」が五五・六%となり、また女性では、「思う」が六三・二%、「分からない」が三六・八%となり、男性と女性では対照的な答えとなっています。

問3　あなたの理想のタイプは。

男女ともに、約四割が「やさしい人」と答えています。

早く結婚したい

問4　何歳ぐらいで結婚したいですか。

二十五歳までに結婚したいと思っている人が多く、男性では五五・六%、女性ではなんと八六・一%となり、結婚願望が強いようです。

問5　結婚は、お見合いと恋愛ではどちらがいいですか。

「恋愛」と答えた人が男性で六三・九%、女性では八二・八%を占め、また、男性では一九・四%が「どちらでもよい」と答えています。

問6　結婚について思うこと

この問いは、自由意見として答えていただきました。

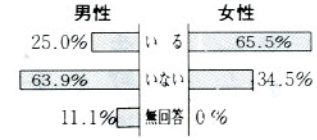
（男性）　難しい、大変、助け合って生きること、身を固めること、面倒だ、金がかかる、など。

（女性）　早く結婚したい、夫の両親と仲良くしたい、お互いに理解しあうこと、自分らしいスタイルで生活したい、「好き」という気持ちだけではやっていけない、など。

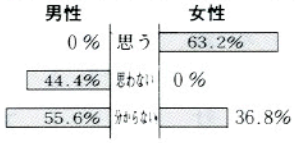
ブロック2

「結婚について思うこと」

問1　現在、恋人はいますか。



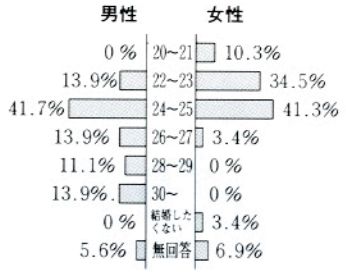
問2　問1で「いる」と答えた人は、その人と結婚したいと思いますか。



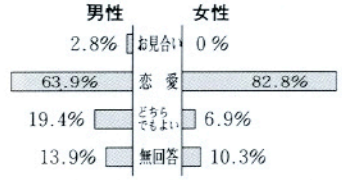
問3　あなたの理想のタイプは。

	男性		女性	
1	やさしい人	41.6%	やさしい人	41.4%
2	きれいな人	19.4%	頼れる人	20.7%
3	特に理想はない	19.4%	意志が強い人	10.3%
4	家庭的な人	5.6%	おもしろい人	10.3%
5	その他・無回答	13.9%	その他・無回答	17.2%

問4　何歳ぐらいで結婚したいですか。



問5　結婚は、お見合いと恋愛ではどちらがいいですか。



祝・成人式特集

夢みる二十歳（はたち）

今回、成人式を迎えられた皆さんは、それぞれの夢に向かって頑張っています。その中から、両親とともに畜産を経営している澤口誠治さんと、子どものころからの夢をかなえるため看護学校に通っている宗田香織さんの二人を紹介します。

将来、自分の牧場を持ちたい。

大字渡瀬字青生野　澤口誠治さん

「子どものころから動物が大好きで、牛小屋にはよく足を運んでいました」という誠治さん。

鏡石町にある県立岩瀬農業高校を卒業後、岩手県湯田町の畜産農家で三カ月ほど研修し、肉用牛の繁殖・肥育の一貫経営を学んできたそうです。

現在は、お父さんの和久さん、お母さんの和子さんとともに、繁殖雌牛五十頭を飼育する、大規模畜産農家の後継者として頑張っています。

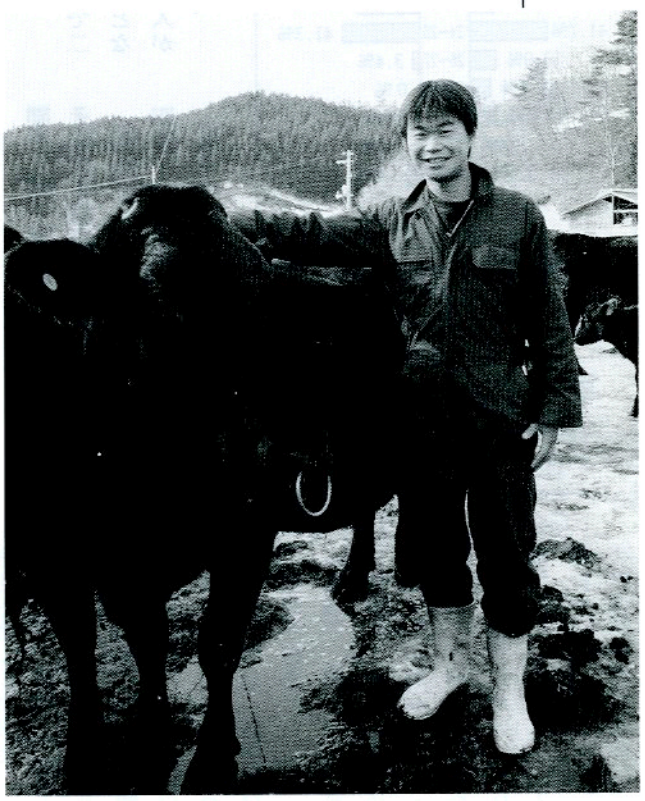
高校卒業後の進路を選ぶとき、進学するか、会社に就職するか、あるいは農家を継いで畜産経営の道に進むかと迷ったそうですが、農業後継者としての道を自ら選んだそうです。

「子どものころから両親の働く姿を見て育ち、魅力のある職業だと思い、現在の仕事を選びました」と話す誠治さん。

「経営規模の維持か拡大かと悩んでいたときに、息子が後を継いでくれるということで夢と張り合いが出てきました」と、目を細めながら話すのは、お父さんの和久さん。

現在、スノーボードに熱中しているという誠治さんは、「農業は、好きな日に休むことができるというのも魅力の一つですね」と話します。そんな誠治さんの理想の女性のタイプは、「やさしくて、自分を理解してくれる人」だとか。

「目標とする人物は両親。将来の夢は、今よりも経営規模を拡大して自分の牧場を持つことです」と話すその表情からは、農業後継者としての自信と誇りがうかがえます。



頑張っています

「ありがとう」の一言が励みに…。

大字赤坂東野字内ケ竜　**宗田香織**さん



「看護婦になるのが中学のころからの夢でした」と話すのは、現在、その夢の実現に向かって勉強中の宗田香織さんです。

県立白河女子高校を卒業後、白河厚生総合病院付属高等看護学院へと進学。夢への第一歩を踏み出しました。

「やる気があれば、ずっと続けられる仕事だと思い、看護婦の道を選びました」という香織さんは現在、看護学科の二年生。「学校生活は楽しいですが、夢をかなえるまでは大変ですね」と笑顔で話します。

二年生からは実習も行うそうですが、実際に医療の現場に立ってみて、看護婦の仕事の難しさ、大変さを実感したそうです。

「患者さんと看護婦――お互いの立場は違っても、人間と人間とのかかわり。患者さんとの接し方が一番難しいです」と話します。

しかし、その反面、患者さんからの「ありがとう」の一言がとてもうれしく、最高の励みになるといいます。

「患者さんが訴えなくても、その人の気持ちが分かり、心の支えになれる看護婦になりたい」と、将来の目標を話します。

散歩をするのが趣味。休日は、友だちと買い物やドライブをして過ごすという香織さん。そんな香織さんの理想の男性のタイプは、「やさしくて、思いやりのある人」だとか。

「自分で選んだ道だから、最後まであきらめずに頑張りたい」と意欲をみせる香織さん。終始、笑顔で話してくれたのが、とても印象的でした。

福島県市町村
広報コンクール

皆さんのおかげです
広報紙と写真でトリプル受賞



組写真の部・特選「鎮守の森ではっけよい」

福島県と福島県広報協会の主催による「第四十三回福島県市町村広報コンクール」の審査会が、一月二十二日に福島県庁で行われました。

県内市町村から、広報紙の部に四十九点、広報写真の部（一枚写真、組写真）に合わせて七十七点などの応募があり、その中から、広報写真の部では、一枚写真、組写真とも鮫川村が「特選」に輝きました。

受賞した作品は、一枚写真の部では、一人暮らしの高齢者とホームヘルパーのふれあいの場面を撮影した「しあわせ」、組写真の部では、熊野神社の相撲大会の様子を撮影した「鎮守の森ではっけよい」です。

また、広報紙の部では、町村Ⅱ部（人口一万人未満）で「広報さめがわ」が「入選」に選ばれました。

受賞作品は昨年の九月号で、「村の高齢化を考える」と題して特集したものです。

なお、今年四月下旬に東京都で行われる「全国広報コンクール」に、特選を受賞した一枚写真、組写真が福島県代表として出品されます。

このたびの受賞は、村民の皆様をはじめ、東京鮫川会の皆様、各関係機関のご理解とご協力によるものであり、紙上より厚く御礼申し上げます。

今後とも、皆様に親しまれ、読みやすい広報づくりに努めて参りますので、よろしくお願いいたします。

このたびの受賞に対し、次の方々からお便りが寄せられました。ありがとうございました。

広報を読むことが毎月の楽しみになっています。このたびのトリプル受賞おめでとうございます。これからも、ウキウキ、ワクワク、喜びのある広報紙を期待しています。

富田婦人会一同様

おめでとうございます。トリプル受賞だなんてすごいですね。村の事が分からない私でさえ分かりやすく、しかも、村の方々のぬくもりを感じながら「広報さめがわ」を愛読させていただいています。これからも、ずーっと応援しています。フレー！フレー！「広報さめがわ」。

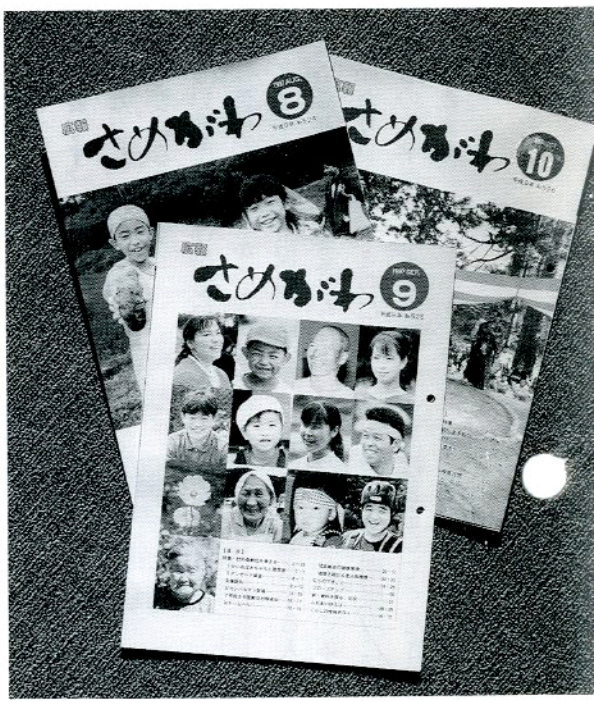
二反田　戸室真理子さん



一枚写真の部・特選「しあわせ」

特選入賞おめでとうございます。一村民としても大変喜ばしく、誇りに思います。文章はもとより、写真はひと味違ったインパクトを与えます。文字を読むことが苦手な人でも、写真は気構えなしに見ることができます。いつも感じることですが、「広報さめがわ」の写真は、ほんのりあたたかいものを見る側に与えてくれます。今後ますますの活躍を期待しています。

鍬木田　鈴木恵美子さん



広報紙の部(町村Ⅱ部)・入選「広報さめがわ」

広報コンクールで審査員を務められた、福島民友新聞社の鈴木英明整理部長と高橋勉写真部長代理から、次のような審査講評が寄せられましたのでご紹介いたします。

広報紙の部

紙面構成がしっかり 村の意図がよく伝わる

福島民友新聞社　**鈴木英明**整理部長

今回のテーマ「高齢化を考える」は、市町村の広報紙九月号ではよく取りあげられるもので、いかに自分のところの特長を出せるかがポイントになります。その点、鮫川村の二十二ページにわたる紙面構成をみると、今回の特集では、こんなことを訴えたいといった村の「姿勢」がよく伝わってきます。

まず、出だしの写真がほのぼのとしていて読者の目を引きつけ、読む気を起こさせる役目を果たしています。「ひいおばあちゃんが大好き」がさりげなくて効果的です。

次にアンケート調査ですが、グラフを入れ結果を報告しておしまい、ではなく、大学の研究室が結果分析をしており、アンケートに重みを増して、村の人にも考えさせる内容になりました。

続いて座談会にも六ページを割いていますが、ここで村としては何を訴え、読者に何を汲み取って欲しいのか、ただみんなが話をするだけなのか…作る側にとってかなり難しいところ。ひだまり荘の紹介とか、孫と祖父母を登場させて上手に間をもたせていると思います。

ガンバルマンは四人の方々の表情がとても良いし、レイアウトもすっきりしていて読みやすくまとまりました。写真の良さは次の鈴木ハルヱさんの紹介でもよく表われています。ここではホームヘルパーの活動ぶりが、しっかりと伝わってきます。

そして、「高齢者の健康管理」「増え続ける老人医療費」で締めくくり、上手な受診を訴えています。以上のような紙面の流れで、村の「言いたいこと」がよく分かり、大変上手な特集、上手なまとめ方で、「住み続けたい鮫川」に結びつく、ハイレベルな広報になりました。

広報写真の部

「しあわせ」がピッタリ 画面に無駄がない写真に

福島民友新聞社　**高橋強**写真部長代理

最近、一人暮らしの高齢者が増えている中、特選に入った写真「しあわせ」は、タイトルにピッタリの作品になっています。

まず、日当たりの良い縁側を選んだことと、ホームヘルパーが話しかけながら、おばあちゃんの髪をとかすアングルが、とても生き生きとした表情を引き出しています。欲をいえばピントが少し甘かったようです。

また、縦位置で撮ったことと、おばあちゃんの座布団が安定感のある写真にしています。後ろの障子戸もうまく処理してすっきりしたフレーミングで、画面に無駄がなく、バランスがとれた写真になりました。

次に組写真は、奉納相撲の楽しさがよく出ていますが、土俵をもう少し画面に入れるとか、ズームアップの部分を出すとかの工夫も欲しかった気がします。例えば、取り組みをアップで狙ってみたら、また違った強烈な画面になったと思います。

また、行事が行われた場所の全景を組み入れたのは「鎮守の森」の雰囲気が出ていたし、手前に稲刈り前の田んぼを入れたのも、秋祭りの季節感が良く出ており、まとまりのある組写真になりました。

3月・4月は住民異動シーズン

届け出を忘れずに

三月、四月は、転勤や就職、進・入学などのシーズンです。この時期、初めて住所を変更する人も多いことでしょう。そこで今月号では、住民異動シーズンを前に、住所変更などに伴う主な手続きについてご案内します。



異動の届け出は役場住民課で受け付けます

生活に影響する住所の届け出

私たちは、生まれてから亡くなるまで、さまざまな届け出が必要です。住所を変更したときなども、役場への届け出が必要になります。

正しい住所を届け出ていないと、選挙ができなかったり、国民年金や国民健康保険、児童手当などの給付を受けられなかったりします。さらに、子どもの入学などにまで影響が出てきます。

右の表に該当する人は、届け出の種類に応じて必要なものを持参し、期限内に住民課で手続きをしてください。

届け出には、現住所や本籍などの記入や印鑑が必要です。また、国民健康保険や国民年金に加入している人は、保険証と国民年金手帳もお持ちください。

住所変更などの主な届け出

こんなとき	届けの種類	届け出に必要なもの	届け出期限
村外から移ってきたとき	転入届	・届け出人の印鑑 ・転出証明書(前住所地で発行) ・国民年金手帳（加入者のみ） ・小中学生の子供がいる人は在学証明書	本村に来てから14日以内
村外へ移るとき	転出届	・届け出人の印鑑 ・国民年金手帳、国民健康保険証（加入者のみ） ・印鑑登録済証（登録者のみ）	村外に移る前に
村内で住所を変更したとき	転居届	・届け出人の印鑑 ・国民年金手帳、国民健康保険証（加入者のみ） ・印鑑登録済証（登録者のみ）	転居した日から14日以内
世帯主が変わったとき	世帯主変更届	・届け出人の印鑑 ・国民健康保険証(加入者のみ)	変更した日から14日以内



印鑑登録の手続きは住所地で

印鑑の登録、印鑑証明書の交付請求は、住所地の市町村で行うことになります。

印鑑証明書は、金銭の貸し借りや不動産の登記など利用範囲は広く、常に利害関係が伴うため、取り扱いには十分な注意が必要です。

印鑑の登録、印鑑証明書の交付請求の手続きは、できるだけ本人が行ってください。

どうしても代理人に依頼しなければならないときは、本人が書いた「代理人選任届」（下の様式参照）を必ず代理人に持たせてください。

代理人選任届の書き方

代理人選任届

（代理人）
住　所
氏　名
生年月日

私に係る（印鑑登録届／印鑑証明書・通交付請求）につき、上記の者を私の代理人に選任し、その権限を委任したのでお届けします。

平成　年　月　日
（委任者）
住所
氏名　（実印）

鮫川村長　様

国保の手続きも忘れずに

三月、四月は、就職や進学、転勤などのシーズンです。

ほかの市町村から転入してきたときや、ほかの健康保険をやめて国民健康保険（国保）に加入するとき、また、国保に加入している人で、住所が変わったり、勤め先の健康保険などに加入したときは、十四日以内に届け出をしなければなりません。

そのほか、修学のため親元を離れて生活するとき（㊚保険証を交付）、出稼ぎや長期の旅行のために、家族と別の保険証が必要なとき（㊝保険証を交付）も手続きをしてください。

届け出が必要なとき、手続きに必要なものは上の表のとおりです。

＊――＊

〔問い合わせ〕住民課保健係（☎内線236）

国保の届け出一覧表

	こんなとき	持参するもの
国保に入るとき	他の市町村から転入してきたとき	印鑑、他の市町村からの転出証明書
	会社などの健康保険をやめたとき	印鑑、会社などの健康保険をやめた証明書
	会社などの健康保険の被扶養者からはずれたとき	印鑑、被扶養者からはずれた証明書
	（注）以上のうち世帯員の一部が増えた場合は、保険証も持参してください。	
	子どもが生まれたとき	印鑑、保険証、母子手帳
国保をやめるとき	他の市町村へ転出するとき	印鑑、保険証
	会社などの健康保険に入ったとき	印鑑、国保と会社などの健康保険の両方の保険証（後者が未交付のときは加入を証明するもの）
	会社などの健康保険の被扶養者になったとき	
	国保の被保険者が死亡したとき	印鑑、保険証
その他	世帯主や氏名、居住地が変わったとき	印鑑、保険証
	修学のため、他の市町村へ転出するとき	印鑑、保険証 在学証明書
	出稼ぎや長期の旅行	印鑑、保険証
	保険証を紛失または汚損したとき	印鑑、汚損した保険証など

戸籍の届け出は休日も受け付けます

役場は、土・日曜日や祝祭日、年末年始は休みです。ただし、戸籍関係の届け出（出生・死亡・婚姻・離婚など）の受け付けは、休日でも行っています。

＊――＊

〔問い合わせ〕住民課福祉係（☎49－3111、内線232）

戸籍

ひとくちメモ

住所異動の届け出をすることにより、本籍も変わると思っている人はいませんか。

本籍を移すときは「転籍届」を出さなければなりません。住所の異動届（住民登録）だけでは、本籍は変わりませんのでご注意ください。

転籍届には、夫婦の印鑑と戸籍謄本1通が必要になります。ただし、戸籍謄本は、ほかの市町村から本村へ転籍するときだけです。

住民課福祉係

むらのできごと

広報にあなたの写真が載りましたら
さしあげますのでご連絡ください。
（☎49－3111 内線214）

出前「うたごえ喫茶」来村

一月三十一日と二月一日の両日、東京新宿区内のうたごえ喫茶「ともしび」のスタッフや常連客ら約三十人が参加したバスツアーの一行が来村しました。これは、都市との交流事業の一環として、村が同店と合同で企画したものです。

三十一日は、ほっとはうす・さめがわで、ツアー客と村内の元うたごえサークルのメンバーらが参加し「夕食交流会」が開かれ、合唱を交えながら交流しました。この日は、福島中央テレビの取材もあり、二月二日の「ゴジてれシャトル」の番組で放映されました。

一日は、「出前うたごえ喫茶・うたごえ交流会」が、体験館で開かれました。ツアー客に加え、村内外からの一般参加者約四十人が参加し、合唱を通じ交流を深めました。参加者がリクエストした曲をアコーディオンとキーボードの伴奏に合わせ全員で合唱。唱歌「ふるさと」や、「青い山脈」「翼をください」など約二十五曲が歌われ、大いに盛り上がりました。



伴奏に合わせ合唱する参加者

伝統行事「かっくれい」



富田館山会の皆さん

富田字彦次郎地区の富田館山会（坂本春光会長、会員９人）では、１月14日午後６時から、小正月の伝統行事「かっくれい」を行いました。

かっくれいは、「かっ食らう」が語源とされ、今年は地区の人たち約20人が参加して、無病息災と豊作を祈願しました。

正月のしめ縄や松飾りを燃やして炭火を起こしたあと、各家庭から持ち寄った正月のもちを焼いて竹ぐしに刺し「じゅうねん」のたれを付けて田楽もちにして全員で味わいました。

お元気ですか

感冒様ウイルス感染症



村国保診療所
菅野　誠先生

毎日寒い日が続きますが、皆さんお元気ですか。私は一月に体調を崩し、皆さんには大変ご迷惑をおかけしました。医者の不養生とよくいいますが、まさにそのとおりになってしまいました。今後は、そのようなことにならないように十分注意したいと思いますので、よろしくお願いいたします。

今回は、冬に多い激しい嘔吐、下痢を伴う「感冒様ウイルス感染症」についてお話します。これは、寒い時期に発熱（微熱）、頭痛、倦怠感、強い嘔吐、水様性下痢を起こす病気で、最近その原因が小型球形ウイルス（ＳＲＳＶ）によることがわかってきました。一見、インフルエンザなどのカゼと間違われやすいのですが、咽頭痛、鼻汁、せき

鮫川村消防団出初式

一月四日、平成十年鮫川村消防団出初式が、団員百二十人、来賓四十人が参加して山村開発センターで行われました。


通常点検を受ける団員たち

式に先立ち、消防車両三十三台による村内パレードで火災予防を呼びかけ、通常点検と水勢披露が行われました。

式では、無火災を祈願して全員で黙とうをしたあと、無火災分団、優良団員表彰などが行われました。

・無火災分団表彰（平成九年十二月三十一日現在）＝第二分団（七年）、第三分団（五年）、第五分団（五年）、第四分団（三年）、第七分団（三年）

・優良団員表彰＝矢吹浩美、金澤明（第一分団）、緑川一良、矢吹佳伯（第二分団）、関根勝士、関根明（第三分団）、蛭田和男、小松忠男（第四分団）、根本正美、中川西吉典（第五分団）、長久保光寿、石井直光（第六分団）、平久江早利（第七分団）

渡瀬少年消防クラブ
防火ポスター展

渡瀬少年消防クラブ（近藤誠一幹事長）の防火ポスター展が１月29日、渡瀬小学校で行われました。

江竜田の山林火災があった昭和62年度から毎年行われているもので、今年で11回目。今年は、小・中学生から71点の作品が出品されました。

審査の結果、村長賞には次の４人の作品が選ばれました。

低学年の部＝蛭田佑一、中学年の部＝芳賀聖、高学年の部＝芳賀千尋、中学生の部＝寺島さなえ


審査風景

長野オリンピック聖火リレー
進士さん・三瓶さんが快走

長野オリンピック聖火リレー「東日本ルート」の聖火ランナーに、進士徹さん（戸草）が聖火保持者、三瓶稔さん（同）が伴走者として選ばれ、一月十二日、福島県の第八区（八百㍍）を快走しました。

全十二区間のうち、福島県の推せん枠は四組。二人は、六万六千組を超える応募の中から書類選考などを経て選ばれたものです。

無事に大役を務められた進士さんは、「一・三㌔の聖火は、ずっしりと重たかった。鮫川村の代表という気持ちで一歩一歩踏みしめながら走りました」と笑顔で話してくれました。


笑顔で快走する進士さん（先頭）と三瓶さん（２番目）

といった上気道症状を伴わないのが特徴です。

感染経路は、貝類にウイルスが寄生しており、それを生のまま食べた場合や、感染者の便から経口感染することがあり、一種の食中毒と考えられます。また、生水をそのまま飲んで発症することもあります。（水道水は心配ありません）

治療としては、ウイルス性ですので対症治療となっていますが、嘔吐、下痢による脱水症に注意が必要です。なるべく口から水分を多くとるようにし、それも嘔吐してしまう場合は、点滴による治療が必要となります。幸い、死にいたるような重症になることはほとんどありません。

予防は、一般の食中毒と同じように、七五度一分間の加熱でウイルスは死滅してしまいますので、熱を加えることが重要です。逆に、ウイルスは低温には強いため、冷凍しても死滅しませんので注意が必要です。

まだまだ寒い日が続きます。皆さん、カゼなどひかないようご注意ください。

CLOSE UP
クローズアップ

国道349号バイパス 新宿トンネル着工

国道三四九号バイパス「新宿トンネル」建設工事の安全祈願祭と起工式が一月二十二日午前十一時から、赤坂中野字巡ケ作地内の現地で行われました。

安全祈願祭には、県、村、工事関係者ら約六十人が出席。神事に続いて「国道三四九号鮫川地区整備促進期成同盟会」会長の芳賀村長、渡辺県南建設事務所長らが鍬入れをし、玉ぐしをささげて工事の安全を祈願しました。

引き続き行われた起工式では、渡辺県南建設事務所長が式辞を述べたあと、芳賀村長があいさつし、トンネルの早期完成を願いました。

新宿トンネルは、延長百四十三メートル、幅員九・五メートル。総事業費は約七億円で、平成十一年度には、村内では初めてのトンネルが供用開始される予定です。

トンネルを含む国道三四九号鮫川バイパスは、赤坂東野字蕨ノ草と赤坂中野字新宿地内西前田地内を結び、赤坂中野字新宿地内を迂回する全長四千七百二十メートルの区間です。完成すれば、村中心部の交通混雑の緩和が期待されます。



完成予想図


くわ入れをする芳賀村長

史・資料を探る

村史編さん室

慶応元年（一八六五）六月　前田栄美家文書

中野村洪水災害届

慶応元年は、元治二年四月七日の改元、幕藩体制が終末を迎えようとしていました。この地方でも、異国船に備えての人足や諸負担が課され、また、天狗党の騒乱、塙のこんにゃく騒動などが起こりました。そうした中での水害です。人々の不安もさぞかしと推察されます。

この年は、五月が閏月で陰暦ですから、文書中の六月十七日は現在の太陽暦では八月となり、夏の終わりの雨台風であったものと思われます。「水押し」「道路欠壊」「山崩れ」「畦欠け」などの被害が書き上げられています。地名が明記されていますから、真坂川から鮫川の辺り、また、湯川前は富田川の鮫川合流の辺り、さらに「まみ田」は「馬生田」で、現在の馬場に当たります。支流を含む鮫川の氾濫であったことが分かります。小見川藩赤坂中野陣屋元での被害届でありました。

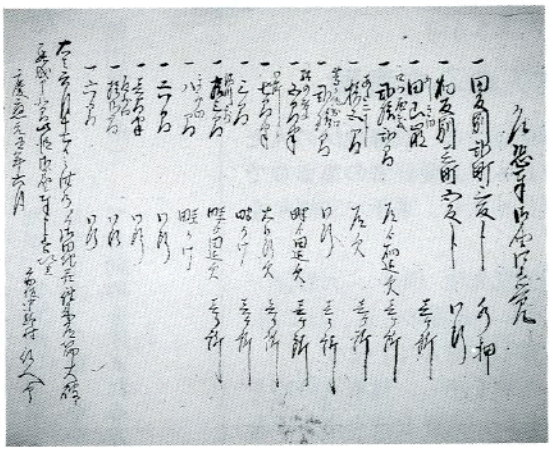
乍恐奉御届口上覚

一、田反別　弐町三反歩　水押し
一、畑反別　壱町五反歩　同断
ふしき田
一、田山崩　壱ケ所
四ツ屋敷
一、弐拾弐間　道より畑迄欠壱ケ所
あたご下
一、拾五間　道欠　壱ケ所
鳶ケ作出口
一、弐拾間　同断　壱ケ所
駄の草
一、五間半　畦より田迄欠　壱ケ所
同断
一、七間半　右同断欠　壱ケ所
一、三間　畦かけ　壱ケ所
湯川前
一、拾三間　畦より田迄欠　壱ケ所
まみ田
一、八間　畦かけ
一、六間　同断
一、壱間半　同断
道少田
一、拾弐間　同断
一、六間　同断

右は六月十七日の洪水にて御田地並びに往来筋大破に罷成り申候間、此段御届申上奉り候、以上

慶応元丑年六月　赤坂中野村　役人印

口上覚は、口答で申し上げる筋を正確を期すため文書に認め提出したものです。



文芸

俳句

福島市　中井　恒峯
初詣娘が親の破魔矢買う
いわき市　金沢　暁舟
石蕗咲いて岬は強き浪飛沫
横座　矢吹　茂
小春日や行きしが戻りくる農夫
二反田　大平　太平
北風の身にしむを言い帰り着く
白河市　矢部　正子
子の誕生三行父の初日記
道少田　山本　朗史
合流の川生き生きと雪の村
前沼　黒田　寿香
旅先のスナップ見てる寒の入
新宿　大池　魚水
小康や七草過ぎのとろろ汁
押目　北條素人坂
エルニーニョ現象証かす福寿草
反田　小山田清哲
長門や雪かきなかば汗を拭く
官代　前田　信子
夕暮れを頬かむりして肉買いに
道少田　山本五十鈴
新春のドカ雪木々の悲喜こもごも
新宿　斉須　信子
あたたかや孫のペースに三ケ月
東前田　金沢三津子
大雪の下なんの夢ふきのとう

短歌

関口　藤田　マサ
田の畦の鼠の穴に番をする猫は
背な毛を風に梳かせて
越虫星　武
山本不動尊の神籤見せ合う嫗らは初詣での朝の明けゆく境内に
田苗下　蛭田　正
日の丸に一入の思いわがありて
掲げ続ける老いの一徹
中野町　赤坂　朝子
新しきカレンダーにし一年の過ぎる速さに心する暮れ
大戸中　小松セツ子
霜の置く落葉踏みしめ柿落とすわれを遠くで見守る鴉
江竜田　芳賀　洋郎
新聞の休刊日にはうつろにてもの足りなさで一日暮らす
官代　田子　澄江
新春を迎えて今年一年の息災を祈る荘の窓辺に
田苗下　蛭田　浩市
温暖化に東京水没するという僅か一メートル水位上昇に
酒垂　石井　カヤ
夜半に目覚め眠れぬままに時過ぎぬ夫よ出て来よ夢にでもよい
鍬木田　松本　一郎
知事訓示「誇り」と「使命」はわかるけど誇りを笠に着はせぬものか
本坂　藤田　末光
ならぬ実に業を煮やして傷つけし柿が今年は鈴生りになる
沼野沢　本郷　チヨ
衛生管理士全国共通になりしという所長の祝辞にわれはラッキー
名下　須藤美代子
賑にぎと人居たりしか炭住の廃されて深き薮となりいつ

ふれあいひろば

（みんなの意見箱から）

雪の日に幼児バスが出ないのはなぜ

（匿名希望・32歳）

私は、保育所に子供を預けています。雪が降ったときの保育所の対応について気がかりなことがあり投書しました。

一つ目は、雪のため保育時間が遅れるときの連絡です。情報無線でお知らせしていますが、聞こえる所と聞こえない所があるため、聞こえない人は、いつもどおりにバスを待っていて、バスが来なくて困ったということを聞きました。そういうときの連絡は、保護者間の連絡網をきちんとして、電話などで連絡された方がいいと思いますが…。

二つ目は、雪が降ったら幼児バスが出ないということです。家庭で保育できないから保育所に子供を預けているのに、雪が降ったからバスが出ないということは、保護者が会社を休んで送り迎えをしなければならないということなのでしょうか。

安全確保のため運休しました

（回答　鮫川保育所）

貴重なご意見ありがとうございます。

このたびの降雪に対し、寒い中バスをお待ちいただくことになってしまい、大変ご迷惑をおかけしましたことをお詫びいたします。今後は、同報無線でお知らせするとともに、電話での連絡も行っていきます。

保育所は、年間を通して日曜・祝祭日・年末年始・年度末から年度始め以外は開所しています。土曜日も夕方まで保育しています。今回は、幼児送迎バスの安全運行のため緊急に運休しましたが、保育所は平常どおり開所しました。今後、かかる理由にてお勤めを休まれる方がないよう、保護者との連絡を密にしていきたいと思います。

なお、詳しくは、保育所にお問い合わせください。

これからも、保育所運営について、ご指導、ご協力をよろしくお願いいたします。

声 お寄せください

普段あなたが考えていること、村づくりに関する提案など、皆さんの声をお寄せください。（住所・氏名明記、紙上匿名可）

●あて先　〒963-8401 鮫川村大字赤坂中野字新宿39－5 鮫川村役場「広報さめがわ」行　FAX 49－2651

仲間たち



渡瀬民謡会

〔財〕日本民謡塙支部渡瀬分会〕

会　長　下重シズ子（関口）
会　員　11人
発足年　昭和44年
連絡先　会長宅（☎48－2162）
定例会　第2・第4月曜日　午後7時　山形商店（中野町）
会　費　月2,000円

日本人の心を表現

私たち渡瀬民謡会は、渡瀬地区の人たちで構成する日本民謡愛好者の集まりです。昭和44年に結成し、来年で30周年を迎えます。

塙町の近藤健児先生（唄）、天野洋一郎先生（三味線）の指導のもと、月2回、楽しみながら練習に励んでいます。

お腹の底から声を出し、日本人の心を表現する日本民謡。大きな声を出すことで、ストレス解消にも一役買っています。

現在、全国大会出場をめざして頑張っています。目標は大きく……。

暮らしのワンポイント

カーテンの保温効果

冬場、レースと厚地のカーテンを二重に吊れば、その保温力は厚さ二センチの木の壁に匹敵するといわれます。そのためには窓面をぴったりふさぐようにしなければなりません。

東京鮫川会からこんにちは

ふるさとが恋しくて



立花　ミヨさん
（旧姓　藤田）
埼玉県川越市在住
渡瀬字関口出身

私は、鮫川で生まれて六歳のときに東京小石川（現在の文京区）に出てきました。夏休みには、郷里渡瀬に帰り楽しく過ごしました。朝は「夏休みの友」をつけ、昼間は桑摘みやトンボとり、山遊び、川遊びをしたものです。十メートルくらいのジャク（山が欠けて木や石がない所）からお尻に小枝や草を敷いて一気にすべり降り、川に飛び込んで遊びました。川は深く、川から上がると、若いお嫁さんが三、四人で田の草取りをやめて水浴びをしていました。晩方になると雑巾掛け。広い板の間なので、時には泣いたこともありました。

女学校に入ってからは、田舎が遠くなりました。そして、結婚をしましたが、四人の子供を残して夫は病死。戦争中なので母と私と子供で鮫川に帰りました。

その後、学校に公職して二十五年間勤め、定年退職後は相模原に、そして川越に移り住んでもう二十七年。皆様に助けられて暮らしていたことが昨日のように思われます。

自然に囲まれ、優しい人たちと笑ったり踊ったりしたことが次々に思い出され、遠くに離れていればいるほど恋しくてなりません。

私の生涯の思い出は、教職員時代、キラキラと輝いた瞳をした子供たちと一緒に過ごしたことです。今ではそれぞれ立派に活躍し、その姿が広報で紹介され感無量の思いです。

このごろの私の日課は、畑作りや花作り、そして下手な俳句の真似ごとです。

夕暮れに白極まりぬ月見草
陽炎や白き学園壇の岡
滝落ちて更にはるかに鳥の声

鮫川村の皆様、どうぞ健康に注意され、ますますのご繁栄をお祈りいたします。



吉田　大樹（よしだ　だいき）くん

平成6年6月13日生まれ
おとうさん　日出男（ひでお）さん
おかあさん　和　枝（かずえ）さん
（大房）

大樹くんの自慢

大樹くんは、虫歯が1本もありません。牛乳や魚が大好きだから、歯がじょうぶになったのかな。ごはんをたくさん食べる、元気いっぱいの大樹くんです。

こちら窓口

12月16日から
1月31日までの届け出

●お誕生おめでとう

地区	赤ちゃんの名前	月/日	保護者
大塩	矢吹（やぶき）将晃（まさあき）	12/15	正生
広畑	有賀（あるが）真那（まな）	1/6	康男

●おくやみ申し上げます

地区	亡くなられた方	月/日	年齢
荻ノ沢	関根　正一	12/23	63
大塩	鈴木　光恵	1/24	97
水口	板橋　和子	1/13	82
石ノ花	舟木　三郎	1/9	70
大塩	山本マサヨ	1/7	90
田尻	下重　キヨ	1/3	76
田野上	蛭田　セツ	12/27	84
青生野	山形　チヨ	12/24	18
宝木	水野　キイ	12/24	87

【訂正とおわび】
一月号の「お誕生おめでとう」の中で「白坂真美」とあるのは「白坂真実」の誤りでした。ここに訂正し、おわびいたします。

カーテンレールの上が空いていたり、すそが床から離れていたりすると、保温効果は半減します。暖房中の室内の空気は循環しているので、カーテンの上下が筒抜けになっていると、暖まった空気がガラス面に触れて冷されてしまうのです。

保温効果を高めるには、暖かい空気がガラス窓とカーテンの間に流れ込むのを防ぐことが必要です。上部にカーテンボックスを取り付けるのが確実ですが、カーテンレールの上に大きめの布をかぶせるだけでも効果があります。カーテンは床まで届くようにし、合わせ目もすき間なく合わせてください。どうしても長さが足りないときは、カーテンの幅に応じて数カ所に磁石を縫いつけ、窓枠には小さな鉄板を張り付けます。こうすれば、カーテンと窓枠がぴったりくっついて、冷えた空気が室内に流れ込むのを防ぐことができます。また、カーテンの合わせ目や、壁とのすき間はマジックテープでふさぐと効果的。

カーテンを上手に利用して、エネルギーと光熱費を節約しましょう。

くらしの情報

鮫川村役場　☎　49-3111
FAX　49-2651

募集

白河青年会議所40周年記念事業

開運なんでも鑑定団鑑定品募集

白河青年会議所では、創立四十周年記念事業の一環として、福島テレビの人気番組「開運なんでも鑑定団」を誘致します。

刀剣、焼き物、掛軸など、古美術品を主に募集します。家に眠っているお宝を有名鑑定師に鑑定してもらいませんか。

〔**応募方法**〕　鑑定品目の写真を一枚同封の上、「鑑定品目名」「詳しい由来」「自己評価額」と、住所、氏名、電話番号、職業を明記し、白河青年会議所事務局に送付してください。（一人何点でも可）

〔**応募締め切り**〕　三月十五日（日）

〔**申し込み・問い合わせ**〕　白河青年会議所事務局「開運なんでも鑑定団」係（〒961-0951　白河市字中田六八　松坂屋ビル三階、☎0248-22-8289）

農業

農業用使用済プラスチックの処理

農業用の使用済プラスチックは、法律により産業廃棄物として取り扱われ、使用者が自らの責任において、適正に処理することが義務づけられています。

また、平成九年十二月一日からは、廃棄物焼却によるダイオキシン類の排出を防止するため、処理基準に合った施設、方法で焼却することが義務づけられ、個人で焼却、埋め立てすることが難しくなりました。

農業用の使用済プラスチックは、産業廃棄物処分業者に委託して、適正な処理をしてください。

〔**問い合わせ**〕　県南農政事務所振興課農産係（☎0248-23-1558）

今月の納付

2月

国民年金保険料2月分

納期限　2月25日（水）



年金

国民年金の現況届　村長の証明が不要に

年金受給者の現況届は、引き続き年金を受ける権利があるかどうかを確認するため、生存の状況や就労の状況、障害の状況などについて、毎年誕生月に提出していただくようになっています。

このうち、生存の状況については、これまで市町村長の証明が必要になっていましたが、平成十年一月（一月生まれの方）からは証明を受ける必要がなくなりました。

具体的には、最初に現況届に印字されている住所、氏名、生年月日などを確認し、間違いがなければ、受給権者の欄に住所、氏名、電話番号などを書き、押印したあとに切手を貼ってポストに投函すれば終わりです。

なお、本人が記入できないため、代わりに家族などが記入するときは、受給権者の欄を漏れなく記入するとともに、「代理人署名欄」に代筆者の氏名及び住所などを記入し、押印するようになります。

詳しくは、現況届に同封されている「年金受給者のしおり」をご覧ください。

〔**問い合わせ**〕　住民課福祉係（☎内線234）

特別弔慰金　請求期限は3月31日

戦没者などの遺族に対し、国として弔慰を表すため、特別弔慰金（額面40万円、10年償還）が支給されます。

今回の請求期限は、平成10年3月31日までで、期限を過ぎると時効により請求できなくなります。

受給資格があって、まだ請求されていない方は、早めに手続きしてください。

〔**問い合わせ**〕　住民課福祉係（☎内線234）

税金

土地や建物を売ったとき

土地や建物を売ったときの利益には、譲渡所得として税金がかかります。ただし、マイホーム（敷地を含む）や買い替え（交換）をしたときなどは、一定の条件を満たせば、所得税が軽減されたり、繰り延べの特例が受けられます。

譲渡所得については、種々の特例が設けられていますが、特例の適用を受けるにはさまざまな要件がありますので注意が必要です。

〔**問い合わせ**〕　白河税務署（☎0248-22-7111）



節分の豆まき

2月3日、鮫川幼稚園で節分の豆まきが行われました。園児たちは、「福は内、鬼は外」と大きな声をあげながら、「ねぼすけおに」や「いたずらおに」を追い出しました。

催し

痴呆（ちほう）予防セミナー

〔日時〕 二月二十二日（日）午後一時十分（午後零時三十分受け付け開始、参加無料）
〔場所〕 山村開発センター
〔テーマ〕「ボケは早期発見で治せる。防げる」
〔内容〕 ①寸劇＝劇団やまぶき（住民課職員） ②講演＝講師・エイジングライフ研究所 臨床心理士 高槻絹子先生
〔対象者〕 どなたでも参加できます（特に六十歳以上の人、高齢者をかかえる婦人など）
〔その他〕 午前十時から痴呆相談（脳機能検査、生活指導など）を行います。
〔問い合わせ〕 住民課保健係（☎内線237）

商店街女性（レディース）サミット

〔日時〕 二月二十五日（水）午後一時～四時（参加無料）
〔場所〕 ホテルサンルート白河（新白河駅前）
〔内容〕「商業活性化とまちづくり」 ①基調講演＝講師・西村晃氏（経済キャスター） ②パネルディスカッション～女性の視点から～
〔問い合わせ〕 県南地方振興局商工労政課（☎0248-23-1546）

相談

交通事故巡回相談

〔日時〕 二月二十四日（火）午前十時～午後三時
〔場所〕 石川町役場

心配ごと相談

〔日時〕 二月二十日（金）午前十時～午後三時（午後一時からは宮本多加夫弁護士が相談を受けます）
〔場所〕 山村開発センター
〔問い合わせ〕 村社会福祉協議会（☎49-3600）

消費生活

資格講座商法

「受講すれば資格が取れる」などと言って、公的・民間資格の取得講座を受けるよう、強引に勧誘する商法です。
〔主な手口〕 ①職場に電話し「受講すれば試験を受けなくても資格が取れる」などと言って強引に勧誘する。②電話口で応諾の決断を迫り、あいまいな返答をしたことをとらえて、契約成立を主張する。その後、代金の支払いを迫る。
〔被害にあわないために〕
①資格の内容や実施主体について確認し、費用や支払い方法を調べたうえで、必要な資格かどうかよく考える。②あいまいな返事をせず、受講しない場合は、はっきりと断る。③承諾した覚えがないのに、一方的に契約書への署名・捺印や代金支払いを迫られても「承諾していない」と断る。

寄付・寄贈

（敬称略）
▼社会福祉事業のために（金員）＝荻ノ沢・関根政雄、大塩・鈴木英亮、水口・板橋茂（金員、車イス）、石ノ花・舟木誠也、田尻・下重兼市、田野上・蛭田一郎、青生野・山形春男、宝木・水野眞 ▼ひだまり荘に（門松）＝酒垂・石井利雄 ▼鮫川中学校に（図書購入費）＝平成十年初老・同級会実行委員会（会長 鈴木良一） ▼富田小学校に（わらじ31足）＝二反田・大平太平

春季 全国火災予防運動

3月1日から7日まで、全国一斉に「春季全国火災予防運動」が繰り広げられます。
昨年中の村内の火災発生件数は3件で、損害額は518万2千円となっています。
この時季は、乾燥した日が続き、たばこ、たき火が原因による火災発生の危険性が高まってきます。火の取り扱いには十分注意して、火災を防ぎましょう。

火の用心7つのポイント

①家のまわりに燃えやすいものを置かない。
②寝たばこやたばこの投げ捨てをしない。
③天ぷらを揚げるときには、その場を離れない。
④風の強いときは、たき火をしない。
⑤子供には、マッチやライターで遊ばせない。
⑥電気器具は正しく使い、たこ足配線はしない。
⑦ストーブには、燃えやすいものを近づけない。

〔問い合わせ〕 棚倉消防署鮫川分署（☎49-2119）

平成9年 火災・救急の状況

昨年1年間の村内の火災及び救急出動の状況がまとまりましたのでお知らせします。

火災発生状況

種別	件数
建物火災	1
林野火災	1
その他	1
計	3

救急出動状況

（ ）は対前年比

種別	出動件数	搬送人員
急病	58(－5)	56(－4)
一般負傷	19(+12)	21(+14)
交通	13(－2)	13(－1)
運動競技	2(±0)	2(±0)
火災	2(+2)	1(+1)
自損行為	2(+1)	1(±0)
労働災害	1(±0)	1(±0)
その他	2(－1)	2(±0)
計	99(+7)	97(+10)

〔問い合わせ〕 棚倉消防署鮫川分署（☎49-2119）

平成10年2月号 No.530
発行・編集／鮫川村役場総務課

〒963-8401 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39-5
TEL (0247)49-3111 FAX (0247)49-2651

印刷／佐藤印刷所



バードウオッチング

鮫川の野鳥

カワラヒワ（アトリ科）

スズメぐらいの大きさで、全身暗いオリーブ色。翼の端の黄色い帯がよく目立つ。村内でも秋から春にかけてよく見られる。小さな群れをつくり、草原や水田で草の実を食べるが、丈夫なくちばしで、かたい実でも割って中身を食べるようだ。

写真・文　鈴木　一さん（村内鍬木田在住）

ごみ収集日（2月・3月）

収集場所	種別	2月	3月
江竜田～中野町～福原～鍬木田～広畑～新宿～道少田～大塩コース	可燃物	2.5.9.12.16 19.23.26	2.5.9.12.16 19.23.26.30
	不燃物	6.20	6.20
さぎり荘～村営住宅赤坂中野団地コース	可燃物	2.5.9.12.16 19.23.26	2.5.9.12.16 19.23.26.30
	不燃物	4.18	4.18
鮫川分校（可燃物木曜のみ）鮫川中学校コース	可燃物	2.5.9.12.16 19.23.26	2.5.9.12.16 19.23.26.30
	不燃物	5.19	5.19
関下～越虫～青生野小学校～世々麦～葉貫～蕨ノ草～中沢～関口コース	可燃物	4.18.25	4.11.18.25
	不燃物	4.18	4.18
真坂～押目～酒垂～塚本～荻ノ沢～折戸～水口～官沢コース	可燃物	4.18.25	4.11.18.25
	不燃物	5.19	5.19
官代～遠ケ竜～大石草～大根屋敷～内ケ竜コース	可燃物	4.18.25	4.11.18.25
	不燃物	6.20	6.20
石井草～大久保～鬼越～赤柴～沼野沢～岩野草～薄ケ久保コース	可燃物	4.18.25	4.11.18.25
	不燃物	27	27

休日のお医者さん

月日曜	病・医院名	所在地	電話番号
2月15日(日)	藤田医院	棚倉町	33-2013
	車田病院	塙町	43-1019
	中島病院	石川町	26-3415
2月22日(日)	あらまちクリニック	棚倉町	33-8018
	塙厚生病院	塙町	43-1145
	大野病院	石川町	26-1181
3月1日(日)	杉山胃腸科外科皮膚科	棚倉町	33-7551
	石川医院	塙町	43-0003
	務川医院	石川町	26-5585
3月8日(日)	和田医院	棚倉町	33-2012
	金沢医院	矢祭町	46-2312
	中島病院	石川町	26-3415
3月15日(日)	勝田医院	棚倉町	33-3008
	東舘診療所	矢祭町	46-3165
	原外科医院	石川町	26-1423
3月21日(土)	大木医院	棚倉町	33-2424
	中島医院	塙町	43-0373
	三瓶胃腸科医院	石川町	26-1234
3月22日(日)	東白川中央病院	棚倉町	33-3263
	車田病院	塙町	43-1019
	大野病院	石川町	26-1181

今月の人口（1月1日現在）

人口	男	女	世帯
4,950人（－5）	2,449人（±0）	2,501人（－5）	1,121戸（＋1）

編集後記

▼八ページでもお知らせしましたが、県広報コンクールの結果、一枚写真と組写真の二部門で「特選」、広報紙の部で「入選」をいただくことができました。▼取材などを通じ、皆さんからの励ましの言葉や助言をいただき、広報に対する期待と関心の高さを感じています。また、広報は全村民が編集者で、一人ひとりの「郷土愛の結集」と思っています。▼これからも、皆さんとともに作る広報紙を目指して取り組みたいと思いますので、よろしくお願いいたします。（舟木）